

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（例）

【学 年】 小学校第 6 学年

【単元名】 明治の国づくりを進めた人々（7 時間扱い）

【育成する資質・能力】

〔知識及び技能〕	〔思考力, 判断力, 表現力等〕
<p>・黒船の来航, 廃藩置県や四民平等などの改革, 文明開化などを手掛かりに, 我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解する。</p>	<p>・世の中の様子, 人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して, 我が国の歴史上の主な事象を捉え, 我が国の歴史の展開を考えるとともに, 歴史を学ぶ意味を考え, 表現する。</p>

【主な学習活動と留意点】

前単元からのつながり：歌舞伎や浮世絵, 国学や蘭学を手掛かりに, 町人の文化が栄え新しい学問がおこったことについて学んだ。

働かせる見方・考え方：明治政府による諸改革に着目し, 改革を進めた人々や庶民の立場から考えること。

段階	□学習問題（時間）	留意点
課題把握	<p>1 江戸から明治へと町の様子はどのように変わったのだろうか。(1)</p>	<p>気付きや疑問から問いを設定する場面</p> <p>☞幕末と明治初期の町の様子の資料を, 見て比較し, 気付いたことを出し合い, 単元の学習問題を設定する。</p>
	<p>単元の学習問題：明治維新では, どのような人々が, どのような思いや願いで, 国のしくみや社会を変えていったのだろうか</p>	
課題追究	<p>2 江戸時代の終わりから明治時代のはじめまでどんな人が活躍したのだろうか。(2)</p>	<p>調べる活動を行い, 事実認識をもつ場面</p> <p>☞自分が関心をもった人物について図書館資料やインターネットを使って調べる場を設ける。</p>
	<p>3 明治政府の大久保利通たちは, どんな改革を行ったのだろうか。(2)</p>	<p>調べる活動を行い, 情報を共有する場面</p> <p>☞対象とする社会的事象（明治政府の行った改革）について調べ, 事実認識を共有する場を設ける。</p>
	<p>4 多くの反対があったにもかかわらず, 大久保は, なぜ改革を進めたのだろうか。(1)</p>	<p>調べたことをもとに, 考える場面</p> <p>☞社会的事象について, 立ち位置を変え, 多角的に考えることができるように, 当時の人々の視点から新政府の行った改革の是非について話し合ったり, 大久保の視点から改革を進めた理由について話し合ったりする場を設ける。</p>
まとめ	<p>5 明治維新では, どのような人々がどのような思いや願いで国のしくみや社会を変えていったのだろうか。(1)</p>	<p>学習を振り返って表現する場面</p> <p>☞単元を振り返り, 単元の学習問題に対する自分の考えをまとめ, 日本の近代化についての理解を深めるようにする。</p>
	<p>【ねらいを達成した子どもの姿】 当時の人々にしてみると大変な変化だった。大久保利通ら明治の国づくりをすすめた人々にとっても反対は分かっていただろうが, 当時の世界の状況を考えると, 欧米の文化を取り入れて近代化することが必要と考えたのだろう。</p>	

次単元へのつながり：条約改正などを手掛かりに我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを追究する。